

昨年に創立30周年を迎えた加古川商工会議所青年部。メンバーはこれを機に更なる飛躍をと活動にも益々熱が入っています。令和4年度の会長に就任された岡本さんに、今後の活動と、会長としての意気込みを伺いました。

今年のスローガンは「未来永劫」

昨年度はコロナ禍で30周年記念事業や商工祭「加古川楽市」の開催も危ぶまれるなか、全事業を中止することなく実施することができました。これらひとえに皆様のご協力の賜物と改めてお礼を申し上げます。

今、私たちは青年部活動のみならず企業・地域においても様々な制限がかかります。そのようななか今後、青年

希望溢れる未来を

創る団体として

加古川商工会議所青年部

おかもと りょうたろう

会長 岡本 良太郎 さん

部が進むべき未来を考えた時に、これまで、壁にぶち当たっても臆することなく挑戦してきた先輩がいたように、私たちも困難を前にしても歩みを止めることなく一歩ずつ前へ進むべきと考えました。先人たちの思いを胸に、新しい一歩を踏み出し、語り継がれる団体となるようにとの思いを込め、今年のスローガンを「未来永劫」としました。希望溢れる未来へ、その未来を創る団体として、メンバー一丸となり熱意と情熱を持って事業に取り組んで参ります。

明るい未来が期待できる事業を

入会当初「場違いな所に入会してしまっただんじやないか、自分はやっていくのか」と不安でしたが、地域と子供たちの未来を熱く語る先輩方が、私にはとても凛々しく輝いて見えました。

その時に、過去に青年部が行った「こどもの夢かなえ隊」という事業の話を知りました。地域の子供たちから募集したアイデアを実現するというもので、巨大な靴下やかつめしを作ったりしたそうで「今、コロナで大変な時代だからこそ、子供たちに夢と希望を与えたい」と強く思いました。この事業は是非とも復活させ、子供たちには諦めるのではなく実現に向けて進むとい

うことを身をもって感じてほしいし、取り組む大人の本気度も見てほしいですね。

今期、新たに作った未来創造委員会は、そういった明るい未来につながる事業を計画・実施していきます。委員長以下、バイタリティに溢れるアイデアマンが集まった委員会です。どんな楽しいものを企画してくれるのか、私自身も楽しみにしています。

「行動する青年部」であれ

私には好きな言葉が二つあります。一つは尊敬する方が言った「今までのための今であり、今からのための今である」という言葉。もう一つは会長を引き受けることを迷っていた際、妻に言われた「やらない後悔より、やって後悔」です。

この二つは、青年部の「若手経営者としての資質の向上と企業の発展と豊かな地域経済社会を築く」という理念と、私が思う青年部の姿「行動する青年部」にピッタリ合う言葉です。

次世代へ襷を繋ぐために考え、まずは行動を——。青年部が新たな足跡を残していけるよう、メンバーとともに一歩一歩前に進んでまいります。新たなYEGをお見せします、ご期待ください！